

カラーレンズ

花衣 薫（はない かお）
真尋 紬（まひろ つむぎ）
下鍋 アオト（しもなべ あおと）
深川 理市（ふかがわ りいち）

#1

真尋と下鍋

下鍋はスマホをいじっている

真尋 冷静にさあ

下鍋 はい……

真尋 おしまいじゃない？

下鍋 ああー…

真尋 ねえ、おしまいだよ？

下鍋 はあい…

真尋 いや ちよつと、ほんとに おわったくない？

下鍋 ま はい……

真尋 うわ~~~~ え~~~~

下鍋 ハイ……

真尋 え、聞してる？

下鍋 聞いてますよ

真尋 ほんとに？

下鍋 はい まあ

真尋 なんでそんな生返事すんの？

下鍋 いや、なんでって言われても

真尋 もう、おしまいだって言ってるんだよ？

下鍋 まあ…

真尋 下鍋くんにも関係するよ！？

下鍋 まあ、まあ そうかもしれないですけど 3日も聞いてたら慣れますよ

真尋 慣れてる場合じゃないでしょ

下鍋 真尋さんがずっと言ってるから慣れちゃうんですよ！

おしまいだろって、営業時間中ずうっと言ってるじゃないですか

真尋 は？ 家でひとりでも言ってるし

下鍋 ヤバ

真尋 ていうか、そもそも よくスマホみられるよね？

下鍋 ええ？ 逆に見ちゃいませんか？

真尋 真尋さんだって見るからうだうだ言ってきたんじゃないんですか？

真尋 ……ちなみに、どうだった

下鍋 ？ なにがですか？

真尋 最新の反応だよ！

また… また、なんか 余計なご意見、増えてたりした？

下鍋 あゝ まあ、ちょっとですけど 見ます？

真尋 見…… 見る……

真尋 「制作会社 意識不明重体者のメモリアルムービー映像を関係者へ送付

不謹慎との声高まる」

下鍋 あゝ、それね

真尋 ニュースになってるじゃん！？

下鍋 いや別に、うちの地域だけのマイナーな WEB ニュースですよ？

真尋 ミスは ミスはミスだけどさ、こんなに騒ぐことかなあ！？

下鍋 運が悪かったですねゝ

真尋 「遺された方の悲しみへ、故人の思い出がすぐに寄り添う」って

うちのモットー通りにやっただけじゃん！

下鍋 それもう100万回聞きました。

真尋 御報を受け取っちゃってごめんなさいって、謝罪文も出したじゃん！？

下鍋 そうですね だからもう、放っておけば収まりますって。

炎上ってほど大した炎上じゃないですよ。

真尋 嫌だよゝ もう無理 胃、ちぎれる

下鍋 花衣さんが意識取り戻してくれたら、たぶん完璧ですね

まだ意識不明っていうのがヒートアップさせてそうな気が。

真尋 そういうもんなの？？

じゃあその 逆に最悪な結果になったら…

下鍋 まあ、いいことにはならないでしょうね

今更それでメモリアルムービー送るってわけにもいきませんし

真尋 ええ… どっちも、こちらには関係ないじゃん！？

そりゃ心配ではあるけどさ

下鍋 世の中はそういうもんなんですよゝ

まあ、花衣さん良い人でしたし、

意識取り戻したらうちのフォローしてくれるかもですよ

真尋 まあ、そうだね…

若い人もこういうのに興味持つんだなって、うれしかったのになゝ

下鍋 なにもウチで制作した直後に事故に遭わなくてもねw

真尋 ほんとだよ 映像もいい出来だったのに

下鍋 えゝ そうですか？

真尋 あんなにこだわったんだもん

文句があるならいっそ、直接殴りこまれたほうがまだマシって話…

チャイムが鳴る

真尋 …え？

下鍋 あゝあゝ、いかにもフラグなこと言うから。

真尋 そんなことある！？

下鍋 世の中はそういうもんなんですよ！

真尋 え、無理無理ちよっと、無理無理無理。

下鍋 出たほうがいいですって もし相手が記者だったりしたら

「件の業者、居留守で沈黙を貫く」とか書かれますよ

真尋 ねゝゝゝゝ なんてそういうこと言うわけ？？

下鍋 別に、やましいことなんにもないんだから

弁明の機会ってことで

真尋 自分が喋らないからってさあ

下鍋 間違いない お願います、事務所長

真尋 こういうの苦手なんだよ

下鍋 まあ、真尋さんがもう少し上手く対応できてたら、

少しも炎上しなかったかもですしね。

真尋 だから なんてそんなこと言うわけ？？？

チャイムが鳴る

真尋 あゝゝゝゝ

下鍋 いや、ほんと、まじで出たほうがいいですって これは本当に。

真尋 何言えばいいんだろ

下鍋 え？ えゝ、だから… うちが誤報を受け取って対応しちゃっただけで

不謹慎とかではないんです。って。

真尋 うん うん、そうだね？

下鍋 それがすべてなんですから！ ほら、GO！

真尋 あゝゝゝゝ！ あゝゝゝゝ 嫌だあゝゝ

い… 嫌だあゝゝ

真尋、ウダウダ言いながらも事務所の扉を開ける

#2

深川 こんにちは。
真尋 あ… こんにちは。 あ、いや、いらっしやいませ…？
深川 どっちでもいいですけど。
真尋 あ… あの… とりあえず 入られます…か？
深川 いいんですか？ なんか随分、嫌がられてましたけど。
真尋 え 聞こ… いえ、それはその ぜんぜん別件ですよ…？
深川 なるほど では、お邪魔します。

深川 イン

真尋 ……
深川 ……
下鍋 いや、真尋さんちょっと 椅子…
真尋 あ あっ、すいません、そのあたりにおかけください…
深川 失礼しますね。

沈黙

深川・真尋 あの
真尋 あっ！？ あの？
深川 …お先にどうぞ。
真尋 うちが誤報を受け取って対応しちゃっただけで不謹慎とかではないんです。
深川 はい？
真尋 うちが誤報を受け取って対応しちゃっただけで不謹慎とかではないんです！
深川 え、ちょっと
真尋 うちが誤報を受け取って対応しちゃっただけで不謹慎とかではないんです！！
深川 ちょっと！
真尋 うちが誤報を受け取って対応しちゃっただけで…
下鍋 いやいやいや真尋さん！
真尋 え、なに！
下鍋 ちょっと落ちて着いて下さいよ。
深川 すみませんこの人、プチ炎上で気が動転しちゃってて。
下鍋 プチ炎上…？
深川 え？ それでいらしたんじゃないですか？

深川　ちがいます！　何のお話ですか？

下鍋　あの、すみません　そもそも順序がおかしくなりましたけど

お客さまは　どなたですか？

深川　深川と申します。　こちらで制作された、花衣薫さんの、

「メモリアルムービー」？　を受け取ったんですけど。

下鍋　ええ？　やっぱり、花衣さんの件ですか？

深川　そうですけど…

下鍋　でも、炎上の件じゃない？

深川　はい

下鍋　あれ、じゃあなんの…

ていうか、真尋さん、そろそろちゃんと喋ってくださいよ。

真尋　え　ああ…　あの…　うん。

下鍋　ほら、まずは名乗って。

真尋　あえ　えーっと、その　R.H.I.制作会社、事務所長の　真尋、です…

下鍋　その部下の下鍋です。

深川　炎上してるんですか？

下鍋　そうなんですよ　あのー、うちが作ってるメモリアルムービーって

亡くなった方の生前の思い出をまとめて制作するもので…

ご高齢の方が、お葬式準備とかにあわせて作ることが多いんですけど。

深川　はい

下鍋　花衣さんはご自身が亡くなられたときに、

親しい方々へ送付してほしい、ってご要望だったんです。

深川　それで、……………私にも？

下鍋　そうですね。

なんの偶然か、花衣さんがうちで制作をした直後に亡くなられて…

報せを受けたウチとしてはすぐに送付をしたんですが…

真尋さん、喋ってくださいよ。

真尋　う　ごめん

深川　お二人は、部下と上司…　ですか？

下鍋　え　そうですけど

深川　なるほど　…ふうん…

真尋　えっと　えー…　まあ、その、亡くなったって連絡を受けたから、うちは、

皆さんに送ったんですけど　それがこう…

実は意識不明で亡くなってたわけじゃなかったらしくて…

ああ　なんか、お詫びみたいな後追いの連絡が来てましたね

真尋　それです　ただあの、花衣さまのご親族がSNSでそれをこう、

「不謹慎すぎる」と、その… はい。

…なるほど。だいたい、わかりましたが 改めて僕は別件です。

じゃあ どういうご用件ですか？

花衣薫のメモリアルムービーに物申したい、というのは同じですが

私が言いたいのは、内容です。

……内容？？？

いったい何ですか、あのムービーは？

制作された方に、直接お話を伺いたいですけど？

……製作者は、私、ですが？

え？

制作者は私です！

あゝ、うち、めっちゃ小さい制作会社なので？

ここの事務所は二人しかいないんですよ

そうだったんですが なら、それは好都合です。

内容についてというのは、どういうことですか？

ひどいものでした。

ひどい！？

はい なんとというか… 見るに堪えなくって？

み 見るに堪えない！？

はい 思わず途中でみるのやめそうになりましたけど、

なんとか最後までみきって… そのうえでひどい、と

待 待ってください。お待ちください。

なんですか？

……ええっと。深川さまも、メモリアルムービーに、出演を？

そうですね 花衣さんと撮った写真とか動画が使われていました。

そもそも事前に許可を取ってほしかったですけど。

その そうですね、その、許可の点でご不快になったんでしたら

恐縮で申し訳ありませんが、その その…

動画のクオリティについては、その… え… そこまで

そこまで仰る理由がわからない、と申しますか…？

なるほど わからないんですね

ええ、わかりません！ きちゃんと花衣さまにもヒアリングしましたし？

映像として技巧を凝らし、綺麗に、美しく、みやすい、映像だったかと

あゝ 真尋さん、落ち着きましようよ

落ち着いて…はいるよ お客さん、のご意見をうかがいたく？

…花衣さんの意見も、聞いたんですね？

下鍋
真尋
深川

真尋
深川
真尋

真尋

真尋
深川

真尋

真尋

深川

下鍋

真尋

深川

真尋

深川

真尋

深川

真尋 そりゃ そりゃ、聞きましたよ。

深川 ふうん… なるほど。

花衣さんは、あのムービーでいいって言ったんですか？

真尋 はい、そうですけど…

沈黙

深川 わかりました。そこまで仰るんでしたら、もう一度、みせていただけませんか？
真尋 え？

深川 真尋さんにあつく語っていただいて…

私もちょっと、もう一度みてみようかなと思いました。

下鍋 あれ、ムービーはお手元に送っているはずですよ？

深川 捨てちゃったんです ひどすぎて。

真尋 捨て…！？

深川 どうですか？

真尋 ええ、いいです、いいですよ。もちろん、ご覧になっていただいて、もちろん。

よしじゃあ、作業場にいきましよう

下鍋 え、作業場？

真尋 作業場に元データがあるはずだから ご案内して、そこでご覧いただこうと
ちゃんと、めっちゃ、みれば、クオリティがわかるはずでし！

下鍋 え、作業場にお通しするんですか？ あそこめっちゃ散らかってますけど…

真尋 でも！ みてもらうほうがいいじゃん！！

下鍋 ええ… ええ、深川さまも すごいなんかこう、

お客さまを通すようなところじゃないんですけど、いいですか？

深川 はい、いいですよ

下鍋 ええ… じゃあ、ええ… わかりました 僕が案内しますよ

真尋 え？

下鍋 真尋さん、自分の作品になんか言われると冷静じゃなくなっちゃうでしょ
別に、

下鍋 いま、ただでさえ情緒不安点なんですから ここでおとなしく待っててください。

深川 僕は別に、なんでもいいので 早くみせてください。

真尋 ……………わかりました、わかりましたよ。

じゃあ… 下鍋くん、お願いします。

下鍋 はいはい じゃあ、深川さん、こちらへ…

深川 ありがとうございます。

深川、下鍋、事務所へ

残った真尋はまた憂鬱そうに仕事を再開する

#3

チャイムの音

真尋、驚く 少し悩んで無視する

もう一度、チャイムの音

真尋、作業場へ呼び掛ける

真尋 し 下鍋く〜ん

返事がない 真尋、また呼びかける

真尋 下鍋く〜ん

下鍋 なんですか？

真尋 また 誰か来た…

下鍋 ええ？ 知りませんよ

こっちは真尋さんが作業場散らかすから、元データ見つからないんすよ

真尋 え じゃあそっち行くから…

下鍋 じゃなくて ちゃんに対応してくださいよ

今度こそさっきのやつで大丈夫ですから！

真尋 え…………… え……………

真尋、悩む

またチャイムが鳴って、諦めてドアをあける

真尋 はい… R.H.L.ですが… え？

花衣 こんにちは

真尋 え！！？

花衣 先日はありがとうございました。

真尋 え…………… え！？

花衣 どうかされたんですか？

真尋 え、花衣さん？

花衣 はい …あ、すみません、アポもなしに来てしまいましたね

真尋 いや、アポなしっていうか… え？

花衣 すみません、ちょっとご相談があつて

ご迷惑でなければ、中でよろしいですか？

真尋 あ はい…

花衣、
オフィスの中へ

真尋 えー… えっと… あ！ おめでとうございます！

花衣 え？

真尋 回復、なさったんですね？ すみませんが連絡うけてなくて

いや、まあ、たしかに連絡うける立場でも本来はないんですが…

花衣 回復？

真尋 はい あれ え、でも、その 出歩いていいんですか？

花衣 ん？

真尋 だって 意識不明って…

花衣 真尋さん、何のお話ですか？

え …え？

花衣 私はただ、ここでその こないだつくった映像をみせていただきましたくて

ここへ来たんですけど…

真尋 ……………え？

花衣 なにか勘違いされていませんか？

真尋 え え…………と え？

花衣 大丈夫ですか？ なんか…

真尋 え え…………と え………… ちょっと 待つてくださいね？

花衣さんって、先日、事故に遭われましたよね？

花衣 事故？ なんのことですか？

真尋 いやいやいやいや うちでムービーを制作された、すぐあとですよ！

事故で、車と衝突… して…って。

花衣 なにか別の方の話じゃないですか？ 私、事故になんて遭ってませんよ。

真尋 ……ええ？ ご冗談はその…

花衣 冗談なんかじゃありませんよ。 真尋さんこそ、大丈夫ですか？

真尋 ……………えっと、あの？ 少し、お待ちください…ね？？

真尋 し 下鍋く…………ん！ 下鍋く…………ん！

下鍋 もう なんですか 今やっと思つたんですけど

真尋 来て！

下鍋 だから

真尋 いいから 来て！

オフィス手前、通路のようなイメージ？
(場所としていければ)

下鍋 もう なんですか

真尋 え いや ええ あ え？

下鍋 なんですか

真尋 あのー あのさ 花衣さんの ご ご家族とか、病院とか…
どっからなんか連絡あった？

下鍋 ないですよ

真尋 ないよねえ？

下鍋 ないですってば え、誰が来たんですか？

真尋 いや… いや、その…

下鍋 はい

真尋 ……みる？

下鍋 いや、良いですよ、真尋さんが対応してくれれば…

真尋 花衣さんが！ 来たの！！

下鍋 は？？？

真尋 だから、花衣さんが来たんだってば

下鍋 そんなわけじゃないですか

真尋 だから見てって！ いいから

下鍋 ええ…

下鍋、
オフィスに入る

花衣 あ 下鍋さん、どうも

下鍋 ……ど うも？

下鍋、
通路に戻る

下鍋 花衣さんだ…

真尋 でしょ！？

下鍋 え、え なんで？

真尋 それが 事故のことも覚えてないって言うんだよね

もしかしたら、その、混乱してるなかで脱走してきたのになって

下鍋 ええ 意識不明だったのに？

そのくらいだったから、こそ？ 自分の状態がわかんなくて、みたいな

下鍋 ああ… ええ なる、ほど？

真尋 下鍋くんちよつと、電話して確かめてみてくれない？

ご家族はいまちよつと… アレだから、病院に。

下鍋 わかりました

下鍋、病院に電話する

下鍋 あ、こんにちは 杉並区立病院…

あ、はい、その、そちらへご入院中の
花衣さんについて伺いたく… あ、すみません、僕、R.H.Lの下鍋と……

あ、いろいろお騒がせしてすみません。 はい、その件ではなくて、

あの 今こちらの事務所にですね、その花衣さんがいらしていて

その、状況的に そちらを抜け出して…

え？

え いやいやいや、ちよつと待ってください、違います

え？

え ちよつと

え？

下鍋、電話を切る

真尋 どうだった？

下鍋 え… え、真尋さん？

真尋 うん

下鍋 え… 花衣さん… 花衣さんですよ？

真尋 花衣さんだよ そりゃ 他に誰だって

下鍋 花衣さん！

真尋 え

下鍋 花衣さん、病院で まだ、意識不明の重体だそうです……

#4

真尋 え？

下鍋 いや マジで

真尋 ちよつともう一回言って？

下鍋 だから、花衣さん、病院で まだ意識不明の重体だそうです

真尋 んゝ ええええ？（笑）

下鍋 どうします？

真尋 どう… えええ？

下鍋 霊媒師とか呼びます？

真尋 判断がはいよ こっちは まだ状況を受け入れられてないんだよ

下鍋 だってそうとしか…

真尋 いや… いやでも そう… それか

下鍋 塩とか盛ります？

真尋 いやちょっと待ってってば！ その… それ系なのはそうだわ

たぶんね？

下鍋 なに？ なんですか？

真尋 あのさ、うち、おじいちゃんちが葬儀屋なのって言ったことあるよね？

下鍋 ああ その影響もあってウチの会社入った的な

真尋 そう！ でさ、たま〜におじいちゃんが言ってたんだよね

そのゝ やっぱり たまに、戻って… 来ちゃう人がいるって

下鍋 つまり、幽霊？

真尋 まあ、そう… おじいちゃんが適当言ってるだけだと思ってただけど

そういう人は、みんな、未練があるんだって。

下鍋 ああ、よく言いますよね、それで成仏できないとか…

真尋 そう！ それだよ

下鍋 じゃあ、あの 花衣さんの幽霊も…

ちがうよ！

真尋 え？

下鍋 それ系、ではあるけど… あれは「生霊」でしょ

下鍋 生霊。

真尋 だって、さっき病院に電話したとき、意識不明の重体…だったんでしょ？

死んでないでしょ？

下鍋 ああ、たしかに でも、生死の境を彷徨ってるという意味では生霊というのも

真尋 そんなことはどうでもいいよ！ やらないといけないこと、わかるでしょ？

下鍋 えゝっと、え？ 未練を解消してあげる？

真尋 逆逆逆！

下鍋 え？

真尋 散々話してたじゃん 花衣さんが目を覚ましたら丸く収まるかもねって！

下鍋 ああ… え？

真尋 だから、未練を解消して、成仏されちゃったら困るでしょって！

むしろ未練をこう… なに？ 残らせなきゃ！

下鍋 ええ？　なんかそれ…　人道に反してません？

真尋 幼気なホワイト企業を冤罪で炎上させるSNSの悪意のほうがよく
人道に反してるよねえ？？？？

下鍋 うわめっちゃ喋る

真尋 別に！　死んでない人を、死なせないようにするのはいいことでしょ？
ね？　そうだよね？

下鍋 まあ…　そう言われたらたしかに

真尋 わかった？　わかったね？

下鍋 わかりました…けど。　結局、花衣さんってなにが未練なんですか？
真尋 それは……

沈黙

#5

真尋 あの…　あの　花衣さん？

花衣 はい

真尋 あの…　今日はここに、どういうアレで…　来たんですか？

花衣 え？　今日ここには、いつもみたいに電車で…

花衣 あれ？　待ってください、どう来たんだったかな…

下鍋 うわ、それっぽいこと言ってますよ

花衣 え？

真尋 ああ、えっと、すみません、交通手段とかではなくて

目的？　をききたくて。

花衣 目的？

真尋 はい　だってあの、こないだムービーの制作は終わったでしょう？

花衣 ああ、そう…　そうですね、でもなんででしょうか、また観たくなっちゃって
それで、来てみたんです。

下鍋 でも、原本は花衣さんにも…

真尋 あゝ！　あゝ！　そういうのいいから。

下鍋 え？

(小声)

真尋 だから！　ムービーを観た如果说わかれたら、観せちゃだめなんだって！

下鍋 ああ…　そっか

真尋 それにね、あれ、超！ 出来のいいムービーだったよね？

下鍋 え、ああ、まあ 真尋さんの自信作ですもんね

真尋 そうだよ あんなの観たら「あゝ、いい人生だったわゝ」つって、すぐ成仏しちゃうよ

下鍋 自信ありますねえ

まあでも、目の前で成仏されるのもなんか嫌ですしね…

花衣 あの どうしたんですか？

真尋 あっ、ごめんなさい！ その… ちがうですよ

花衣 あの、観られないんですか？

真尋 観られない… えーっと、観られない？ んですよ、そうです。

花衣 どうしてですか？ 原本は保管しておいてくださるって…

真尋 えっと… あの… 下鍋くん

下鍋 えっ、えっ、えゝゝゝ あゝゝゝ なん…か？ 出来がよかった…から？

本社でなんか… なんかする、みたいな…

花衣 なんかって？

下鍋 なん… 真尋さん

真尋 えっ、えゝゝゝあゝゝ、あの、研修につかう みたいな？

下鍋 そう、そう、そうです

真尋 ほら、ほかの事務所で私ほどの編集技術を持つ人員がいなくてね、そうなんですよ、教材として持っていかれちゃったんです！

下鍋 (拍手)

花衣 そう… そうだったんですか。 残念です

真尋 すみませんね、その エッヘヘ

花衣 でも、どうしても観たいんです。

真尋 え？

花衣 観て… それで、なにかしないといけない気がしていて。

下鍋 「なにかしないといけない気がする」

花衣 はい

真尋 それって その なんなんですか？

花衣 それは… わからないんですけど。

下鍋 それっぽい

真尋 ととにかく、だめなものはだめなんです。

花衣 どうしてですか？ 本社から映像だけでももらったり…

真尋 うちの会社！ ムービーは外付けのハードディスクで管理されてるんです…！

クラウド管理は怖いとかいうクソアナログ会社で… これはマジで。

花衣　じゃあ　じゃあ、途中段階のものとかでもいいです
真尋　残ってませんっ！

花衣　…そんな

真尋　下鍋くん　ちよっと

下鍋　はい？

（小声）

真尋　データ。消しとこ。

下鍋　え？

真尋　花衣さんめっちゃしつこいんだもん！

万が一があるかもしれないじゃん。

下鍋　まあ、確かに　…あ。

真尋　なに？

下鍋　なんか、すっかり忘れてましたけど。

花衣さんのムービー、深川さんがみてますよ

真尋　ふかがわ　…ああ！　ああ、そうじゃん。

下鍋　ちようどデータ見つかったところで真尋さんに呼ばれたので、

再生だけして置いてきたんです。

真尋　まあ…　まあでも、やることは変わらないでしょ

消そ？

下鍋　ええ　深川さんになんて言うんですか

真尋　美的センスゼロのクレーマーに配慮は不要！

下鍋　ひど

真尋　下鍋くん、GO

下鍋　僕ですか？

真尋　あのー、花衣さん！

花衣　はい

真尋　あの、データがね、どっか探せば残ってるかもなのでちよっと…

下鍋　探しに行かせますので。

ちよっと…

花衣　それは　ありがとうございます。　下鍋さんも

下鍋　はい　まあ…　はい

真尋　えーっと、じゃあ花衣さんは、データ見つかるまでこう…　なんですか？

あ！！！　私が、過去に作ったほかの方の映像でも観ましょうか　ね！

花衣 え？

真尋 うち暇つぶしになりそうなものそれくらいじゃないですし：

私の超絶技巧の作品たちを観れば元気になっちゃう、みたいなね？

花衣 元気：ではありますけど

真尋 あえそうでしたね！ あっほらちよっと待ってくださいね、いまね、

私の自信作たちを準備するので：

とりあえず下鍋くん GO！

下鍋 え あ はい もゝ

下鍋アウト

真尋、タブレットで花衣にムービーをみせている

#6

下鍋、作業場に入る

下鍋 あっ、ちよっと、なにしてるんですか！？

深川、作業場から逃げる

下鍋、追う

下鍋 ちょっと待って、そっち行かないで！

深川、止まる

深川 え？？

下鍋 それ持って、そっち、行かないで！

深川 …そこですか？

下鍋 え？

深川 いや 僕、これ。花衣さんの映像を 盗んでるんですけど…
そっち行かないでって…

沈黙

下鍋 たしかに

深川 え？

下鍋 盗み、だめです。

深川 ……なんで、向こうに行っちゃいけないんですか？

下鍋 いやまあ、色々とね？ とりあえず、返してください

深川 ……嫌です

下鍋 あれですよそれ 普通に犯罪ですよそれ

深川 放っておけないくらい 不快だったんです

下鍋 不快なもの、わざわざ盗むことないじゃないですか

深川 ちがいます このままにしておけないんです

下鍋 そもそも、なにがそこまで…

深川、逃げる

下鍋 あゝ 真尋さん止めて！！

深川、オフィスに入る

真尋、気が付く

動画をみている花衣は気が付かない

#7

真尋 ……え？ え！？

深川 ……どいてください！！

真尋 えっ、なに！？ 下鍋くん！？

下鍋、オフィスへ

下鍋 その人！ データ！ 持ってます！

真尋 は！？

下鍋 こらっ、返せっ、こらっ

真尋 いや、ていうか

花衣 あの、どうしたんですか？ ……え？

深川 え？

沈黙

真尋 あのお二人って ネ 知り合いだね、って 言いたかったんですけど…

花衣 深川くん？

深川 ……

花衣 深川くんだね、久しぶり！

深川 ……

（小声）

真尋 下鍋くくくん？

下鍋 はい

真尋 なに？ どういうこと？

下鍋 がんばったんですけど、無理でした

真尋 無理って

下鍋 なんか、こうなっちゃいました。

花衣 あの 深川…くん？

深川 ……

真尋 あ、深川…さま ちょっとびっくりしますよねえ？

その、この、これにはですね。深いわけが…

深川 花衣さん

花衣 うん、なに？

深川 やっぱ、嘘だったんですね

真尋 え？

深川 やっぱ、事故に遭って… 死んだとか、嘘だったんじゃないですか。

沈黙

花衣 え？

真尋 いやいやいやつ、だから！ 嘘っていうか誤報だったっていうか…

…ん？

深川 誤報っていうか、つまり嘘ってことですよ？

真尋 嘘っていうかつまり誤報… 嘘… ん？ ええ？

深川 だから、事故っていうのがそもそも嘘で、

下鍋 え、嘘って何の話ですか？

深川 いやいやだから、

花衣　ちょっと待ってください！

深川　深川くん、「事故」？　って　私に言ったの？
はい。

花衣　真尋さんも私がここに来たとき　なにか、そういうことを仰ってましたよね？
真尋　それはあの…　はい。

花衣　いったい、皆さんなんの話をしてるんですか？

下鍋　全然意味が分からなくて　　なんだか気味が悪いです。

真尋　それは…　え、こういう場合ってふつうに答えていいんですか？

真尋　そんな露骨に聞かないでよ　…わかんないし。

深川　やっぱり、あなたたちも共犯ってわけですか

真尋　きよ　共犯？

深川　ええ。誤報だなんだと仰っていますが、要は「嘘」なんですよ？

下鍋　だから、嘘…　って、なにがですか？

深川　だからあ、花衣さんが事故で死んだって言うのが！

真尋　いやだから、それは誤報で！　正しくは…

…：花衣さんにも言っちゃっていいのかな？

下鍋　いやだからわかりません

深川　僕からしたら、正しくは、なんてどうでもいいんですよ。

花衣さんが事故で「死んだ」か「意識不明」かなんて！

下鍋　ああ全部言っちゃう

真尋　ていうか　どうでもいいわけじゃないでしょうが

不謹慎ですよ、不謹慎！！！！

深川　不謹慎？　それを言うなら

花衣さん、花衣さんは事故には遭ってないですよ？

花衣　もちろん　そんな記憶ないし、皆さんの言ってる意味がわからない。

深川　記憶がない！　ずるいい方ですね

花衣　深川くん

…せっかく久しぶりに会ったのに、なんか　ずっと、なにを言ってるの

深川　なにを言ってるかってそんなの…

下鍋　あの　まじで意味が分からなくなってきたので、ひとつ聞いていいですか

ほんとうのことはこう、一回ぜんぶ置いておくとして

深川さんは、なんで「嘘だ」って思ってるんですか？

#8

深川　…真尋さんと、下鍋さん、でしたっけ？

下鍋 お二人は、花衣さんのことを良く知りませんよね。
まあ、映像を納品するまでの付き合いですしね。

深川 それなら、共犯も 依頼されるままに、って感じですか。

真尋 いやだから、共犯って なんの話ですか。

深川 あのね、この人、嘘つきなんですよ。

真尋 嘘つき…

花衣 私が？

深川 花衣さん、さっき、俺と「久しぶりだ」って言いましたよね？

花衣 うん だって、私が転職して以来だから… 2年ぶり、とかでしょ？

深川 そうです

でも、そもそも 久しぶりになってるのだって、花衣さんのせいじゃないですかえ

深川 （真尋・下鍋に）ちょっと、聞いてくれますか。

真尋 えっ、あ、はい…？

深川 この人は、俺の元上司なんです。

社会に出てすぐの俺に、仕事の仕方を全部教えてくれたのがこの人でした。

指示はわかりやすいし、教え方も丁寧で、

会社になじめるように飲み会やイベントにもよく誘ってくれて…

下鍋 いい上司だ

深川 そうです！

下鍋 おお

深川 確かに、花衣さんはいい上司でした。

俺は、花衣さんを尊敬して… 上司として、心から慕ってました。

花衣さんも、目をかけてくれてるって思ってた。

花衣 うん、そうだよ？ 深川くんは、優秀で、大切な部下だったよ。

深川 でも！ 花衣さんは、会社やめましたよね

花衣 それは、やめたけど

下鍋 まあ 転職くらい、よくある話じゃないですか？

深川 そりゃ そこまではいいですよ、問題はここからです

真尋 問題？

深川 嘘。嘘、ついたじゃないですか。

花衣 ……

深川 俺、花衣さんがやめちゃうって聞いてほんとうに残念で、寂しかったんですよ。

でも、ずっと憧れだったアパレル業界に挑戦するんだってきいたから、

俺、応援してましたよ。

花衣 うん… うれしかったよ、送別会とかもやってくれて…

深川 もういいですよ、そういうの。

花衣 なにを言ってるの？

深川 嘘ですよ。

花衣 転職したあと飲みにいきましょうねとか

花衣 俺が昇格したらいままでの分お返しするって約束とか そんな話してたのに

花衣 花衣さん、仕事やめた途端、連絡つかなくなったじゃないですか

花衣 それは ごめん、でも、正直忙しくて。

深川 はい。 そうかなうと思って、俺も心配してました

花衣 でもなんか、職場の人たちでは別な捉えられ方してたんですよ。

深川 別の？

花衣 『花衣さんって、いい人だった感じするけど

深川 なんとなくつかめない人だったし、もうこっちはどうでもいいのかもね』
って。

花衣 俺はそんなことないって言いましたけど……

深川 同期が、花衣さんの SNS アカウント見つけたんです。

花衣 SNS 私、やってないよ

深川 昔のアカウントっぽかったですよ。

花衣 …昔の。

深川 俺、ちょっとびっくりしましたよ。

花衣 職場で言ってたことと、アカウントの内容、結構ちがうんですもん。

花衣 出身地とか、学生時代のサークルとか、学部とか？

深川 くだらなさそうなことだけど、小さい「聞いてたのとちがう」
がたくさんあって。

花衣 ……あゝ、嘘をつく人なんだなって。

花衣 それはその、いろいろあって 確かに SNS とかで嘘つくことはあったよ、
でも、それって世渡りとかで必要なことで…

深川 もうひとつあって！

花衣 俺ね、花衣さんの転職先のアパレルで勤めてるって友人がいたんですよ。

花衣 …え。

深川 花衣さんが辞めてから、俺も知ったんですけどね。

花衣 俺の元上司だった人が入ったはずだけど、どう？ って、聞いてみたんですよ。

花衣 連絡つかないから心配で？

深川 そしたら… そしたら、そんな人いないって！

花衣 ………

深川 俺、すごい、応援してたのに。夢叶ったならよかったって思ってたのに。

花衣 そこすら嘘なんだったら。

…俺たちに、なんにも、話すつもりなかったってことですよ？

沈黙

真尋 えっ、ちょっと待って。結局よくわかってないんだけど。

下鍋 え？

真尋 だってなんか、なんで、事故のこと嘘だって思ってるのかっていう…のは、よくわかんない…？

下鍋 だからそれはその、花衣さんが嘘つくからっていう…

真尋 いやいや、事故の件が嘘って言われたらうちにも関わることだしこの人の、嘘のつき方、まわりの人間と縁切りたいんですよ。

下鍋 縁切りたい？

深川 自分のことを追いかけてられないような嘘のつき方なんですよ

ねえ、花衣さんちがいます？

花衣 それは ……

深川 べつに、尊敬する、親しい上司として、以上の深入りしませんよ

きつと、ほかの人だってそうですけど

…嘘つくほど嫌なんですネ。

…

花衣 ……
まあ… この人の嘘がそういうものなら

「事故で死んだ」なんて、おあつらえ向きじゃないですか。

真尋 つまり、まわりの人と縁を切るために、「死んだ」って嘘ついたと？

深川 そうです。そして、あなたたちもそれに協力した。

ちがいますか？

真尋 それは… えっと。

下鍋 しっかり目にちがうんですけどね…

深川 じゃあ、なにをずっとモゴモゴ言ってるんですか。

花衣 深川くん

深川 はい？

花衣 その… 深川くんの言ってたことは、だいたい合ってる。

深川 …… ああ、はい。そうですか。

花衣 でも、私、事故になんて遭ってないの

これは、最初から嘘なんてついてない。

深川 ……

花衣 たぶん、なにか勘違いが生じちゃってるだけなの。

下鍋 だから 真尋さんや、下鍋さんを 責めるのは、やめてあげて？

真尋 花衣さん……

深川 ありがたいお言葉…… 状況ははまだ大パニックだけど……

花衣 このふたりのことは庇うのに

嘘ついた理由とか 花衣さんの言葉で話してくれないんですね

深川 そう ……そうね。

花衣 俺ですよ たかだか、俺。

あなたの下部の、なんもできなかった、やる気になったあの深川ですよ？

あの深川に なんにも反論とかしないんですね。

花衣 ……

深川 じゃあ

じゃあ、もういいです。 ここに来た、当初の目的を果たします。

下鍋 あ

真尋 え？

深川 花衣さんが送ってきた、メモリアルムービー？

内容、許せなかったんで 俺どうにかします。

深川、
花衣にUSBをみせようとする

#9

真尋 わ……！

下鍋 わぁ……

深川 なんですか？

真尋 まずい 忘れてた！

下鍋 いろいろよくわかんなくなってきましたね

真尋 まずい えっとあの それはダメです こちらへ渡してください

下鍋 そうです それはあの ダメなやつなんですよ。

深川 だめだってくらいわかってますよ。

真尋 ですが！ それでも止まれないくらい、嫌なんです！

深川 いや、深川さんはなんにもわかってないんです！

真尋 わかりませんよ こんなムービーのどこがいいかなんて

真尋 ちが…… ちがいます、そういう話じゃありません

深川 俺はこのムービーをみると、心の底から嫌なんですよ

真尋 いや、いまこっちはムービーの中身とかじゃなくて……

深川 本場にこんなひどいもの初めて見ましたよ
真尋 あの、だから その話じゃなくて……

深川 俺はその話をしてるんですよ このムービーがひどすぎるって！

真尋 ……

下鍋 真尋さん？

真尋 いいですよじゃあ その話しますか？？？

下鍋 真尋さん！！？

真尋 いいよだって こんな言わせてちゃプロじゃないでしょ

下鍋 いや、だって、あのムービー、花衣さんにみせたら……

花衣 深川くんが持つてるそれ 私のメモリアルムービーなの？

下鍋 ほら！

真尋 ……

深川 そうですよ 俺は今日、このムービーをどうにかしに来たんです
花衣 その……でも、あのムービーはいまここにないって？

下鍋 ああ、まあ、はい、そうなんですけど…… そうなんですけど……
ね？ 真尋さん……

真尋 深川さんは その映像のなにが不快だって言うんですか？

下鍋 え ちょっと

真尋 私は 私はプロのクリエイターなんです

技術も、知識も、センスも、才能も ありますし

今までそんな そんな酷く言われたことないんです

深川 そうですか

真尋 だからいい加減聞かせてくれませんか？

なにがそんなに、そんなにだって言うんですか！

深川 別に 映像、としてだけみるなら確かに綺麗だと思いますよ

真尋 え？

深川 でも 俺と、花衣さんの 縁はもう切れてるんですよ。

花衣 花衣さんが切ったんですよ？

花衣 ……

真尋 それがなんですか？

深川 このムービーのなかの俺と花衣さんはまるで、
いまでも信頼し合う上司と部下のようでした。

真尋 そりゃ、お二人が仲良かったころの素材しかないんですから、そうなりますよ。

深川 そうですね、そうかもしれませんけど

そんなもん受け取ったら、こっちは不快になるに決まってるでしょう

綺麗だったらいってもんじゃないでしょ。

下鍋 ああ…

真尋 いやいや 花衣さんの「メモリアル」なんだから、綺麗なほうがいいでしょ。

深川 受け取るほうはちがいますよ

ほんとうは縁が切れてるのをなかったことにして、

勝手に綺麗なだけのメモリアルにまとめあげられて 気持ち悪すぎる。

花衣 ……それは

深川 自分から縁切ったくせに、

「楽しいこともあったよね」って綺麗な思い出だけ遺して？

嫌われないまま終わろうとしたなら それはさすがにズルいでしょ。

花衣 ズル い？

だから俺は、これをどうにかしたいと思ってきたんです

真尋 「どうにか」って？

深川 それは

花衣 私も！

花衣 え、あれ…いえ、私は 自分がつくったメモリアルムービーを観に来たんです

それで、私も あれ？

下鍋 え… 花衣さん？ え、なんか 大丈夫ですか？

花衣 私… みたんです、どこかで、つくってもらったムービーを

下鍋 ちょっと、え？

花衣 私… 事故？

花衣、 苦しそうな素振り

下鍋 え、ちょっとちょっと え？

真尋 ……

下鍋 真尋さん ちょっとあの あの あまりにも それっぽすぎませんか？

真尋 ……

下鍋 真尋さん！

花衣 ……私…

下鍋 いやほら「私…」って言ってますって花衣さん

じゃっかんホラーっぽくなってきましたって、マジで。

真尋 ……

深川 まひろさん！

僕、これ以上のホラー展開はさすがに嫌なんですけど！

真尋 ふ 深川さんが、私のムービーのこと気持ち悪いって…

下鍋 目的 思い出してくださいよ

深川 目的？

下鍋 とりあえず… えーと？ えーと…

花衣 ムービーを… 私。

下鍋 ムービーを！ あ、じゃあちよつとアレですか

えー、花衣さん、えー… 具合悪そうですから、ちよつと？

向こうで休みましょうか。ね？

花衣 私…

下鍋 真尋さん、いいですね？

真尋 う うん

下鍋 じゃあちよつと、花衣さん、あの、ここじゃ落ち着かないでしょうからね、

よかつたら奥のほうに。ね？

花衣 ……

下鍋、花衣アウト

#10

沈黙

深川 さつき 下鍋さんが「目的」って言ってましたよね

真尋 そう… ですね。

深川 なんか 花衣さんの様子も 少し違和感がありましたけど…

真尋 はい

深川 ……まあ そうですか。

沈黙

深川 あの

真尋 はい？

深川 改めて、になるんですけど… 作り直してくださいませんか、これは？

深川 お金なら払います。

真尋 さっきも散々言いましたけど、俺、このムービー気持ち悪くて仕方ないんですよ
「気持ち悪い」…

深川 はい 不快ならほっとけばいいって下鍋さんには言われましたけど…
でも、それも嫌なんですよ。はい。

沈黙

真尋 綺麗な「メモリアルムービー」をつくって、何が悪いんでしょうか？
深川 はい？

真尋 メモリアルムービーって、色々ありますけどね。

私は、観た人が「ああ、この人の人生はいい人生だったんだ」って、
思えるような？ そういうものがつくりたいんです。

深川さんと花衣さんの関係が、うまくいってないんだとしたら… 尚更
せめて、ムービーのなかでは綺麗な形にしたっていいじゃないですか
まあ… そういう考えもあるのかもしれないけど。

深川 真尋 私は

少なくとも、私だったら その方がずっといいです。

自分の人生をまとめあげたムービーが、失敗とか後悔でいっぱいなより、
綺麗に いいことがまとまってるほうが絶対に嬉しいですよ。

深川 真尋 それがうれしいかって、死ぬときまでわかんないじゃないですか
え

深川 理屈はわかりますけどね 絶対は言いすぎじゃないですか

沈黙

真尋 私 私はですね 学生時代、友だちがいませんでした。

深川 ……………ん？

真尋 うちの中高ね、3学期最後の日に クラスでDVDが配られるんです
1年2組の思い出、つって、体育祭とか文化祭とかの思い出がまとめられた
記念品みたいなものなんです
え、なんの話ですか？

深川

真尋 でもそういうのって ぼっちの陰キャからすると記念品でもないんです
ああ、あのとときもこのときも一人だったなあって

そういうのをまざまざ見せつけられるんです

はあ…

だから だから私、毎年、自分用に映像編集してたんです
まるで私もクラスのみんなの輪の中にいるみたいにな？ 合成してみたりして？
作業中はなかなかむなしいですけど、出来上がったものみると案外、

しんどいだけの映像よりはずーっと良くて？

良い感じだった…ような気持ちで、一年を終われるんです。

それが 真尋さんの信念の由来ってことですか？

深川
真尋
そうですね たしかに「絶対に嬉しい」は言いすぎかもしれないけど
私はそのほうがよかった、私はそのほうが嬉しかった

だから、その行為自体をその 気持ちが悪いか、言われるのは
けっこう心外っていうか…

沈黙

あ の 真尋さんたちって、どこまでが役務内容なんですか？

え

ムービーの 中身だけですか？

もちろんそれは 制作会社ですから

ムービーが送られてきたメールに、

花衣さんからのメッセージ…みたいなのがついてましたけど。

メッセージ… ああ、そうですね、それは書いてもらってます。

ただ、内容は下鍋がチェックしていて。

なるほど 俺は、そこだと思っています。

そこ？

真尋さんの言ってるようなこともあると思います

でも、真尋さんが 自分の為にムービーを編集したことと

花衣さんのやったことじゃ、全然ちがうところがあるじゃないですか

わ わかんないんですけど。

あのメッセージの内容も、都合がいい嘘なんだろうと思ってますけど

思っ、ますけど

…もしあれが花衣さんの本音なんだとしたら、あの人は馬鹿だし

真尋さんはたぶん相性が悪すぎました。

どんなメッセージだったんですか？

…言いたくないです。

ええ… 私も相当 ほんとに言いたくないこと言いましたけど…

真尋
深川
真尋

真尋
深川

真尋
深川
真尋

真尋

真尋
深川

真尋

深川

真尋
深川

真尋
深川

深川 勝手に語ったんじゃないですか。

#11

下鍋イン

下鍋 ただいま戻りました〜

真尋 ああ おかえり

下鍋 ああおかえりじゃないですよ

花衣さん、どう見ても様子可笑しかったじゃないですか

真尋 まあ確かに ゴメン

下鍋 深川さんも大丈夫ですか？ なんかこの人に絡まれたりしませんでした？

深川 え

下鍋 深川さんにボコボコに言われたから荒れてたんでしょ？

今それどころじゃないんだから、勘弁してくださいよ

真尋 別に だって 大事なことだし…

下鍋 花衣さんのことも、最初に言いだしたの真尋さんでしょ

なんで僕がちょっと頑張ってるんですか

真尋 そうだけど…

深川 お二人は、上司と部下なんですよね？

真尋 そうですよ

深川 いいですね 気の置けない仲、って感じで

下鍋 ああ まあ、ちいさい事務所なんで 気遣いすぎてもやりにくいんですよ

真尋 ふつう部下側が言うことじゃないけどね、それ。

深川 いいと思います 仕事の関係って、ふつうにしてたらドライになりすぎちゃうし

そのくらいのほうが

下鍋 そこまでお互い考えてないですけどね

梁川 …なんか、俺と花衣さんも、そんな感じっていうか うん

上司と部下っていうのはもちろん、友だちみたいな感じだったんですけどね

あ、いえ、だからなんだって話なんですけどね。

真尋 いえ…

深川 ところで、あの さっきなんか 花衣さん、様子おかしかったですけど

大丈夫そうでしたか？

下鍋 ああ まあ、そうですね あ、そうだ真尋さん

真尋 うん？

下鍋 なんかもっと、そのー お祖父さんでしたっけ？

そのへんの幽霊体験談、思い出してくださいよ。

真尋 は？

下鍋 いやなんか花衣さん、幽霊っばさマシマシになってきてますよ。

深川 幽霊？

真尋 あ ちょっと、下鍋くん

下鍋 いやいや 別にもう、良くないですか？

深川 深川さんにも把握しておいてももらったほうがいいでしょ、ここまできたらまあ…

真尋 あのもしかして、さっき少し言ってた「目的」…の話とかですか？

下鍋 ああ、そうですね。

深川 ……どういふ状況なんですか？

真尋 ……結論から言いますけど

深川 深川さんの仰ってる「花衣さんが事故に遭ったっていうのがそもそも嘘」というのは普通に間違いです。

深川 え、でも 本人もなんかしらばっくれてたし、現にびんぴんして

下鍋 あれ、花衣さんの生霊なんです。

沈黙

深川 ……え？

下鍋 いやだから あのー さっきまでここにいた花衣さん？ 生霊なんですよね。

梁川 えっ えっ？

真尋 本当の花衣さんは 病院でまだ意識不明の重体なんです。

私たちも信じられなかったんですけど、病院にも確認してて。

下鍋 僕らは、生霊の自覚がない花衣さんが成仏しないよう 阻止してたってワケです。

沈黙

深川 怖！！！！ ホラーじゃん！！

真尋 信じてくれます？

深川 いやっ… いや、え！？ 怖！！

下鍋 まあこうなりますよね

梁川 え、ちょ、生霊 いき…

沈黙

真尋 あの大丈夫ですか？

下鍋 まあ、信じられないのも無理はないですけど

深川 いえ！

下鍋 え？

深川 あの…… ふつうに言ったら信じられないですけど…

正直ちょっと腑に落ちてしまいました。

下鍋 まあ、さっき幽霊感醸しましたもんね

深川 そうですね あと、たまに透けてるときあったんですね

下鍋 よく気にせず話してましたね

深川 光の確度かなりみたいなの…

真尋 霊感の問題ですそれは

深川 霊感！

真尋 私も詳しくは知りませんが

深川 じゃあ じゃあ、あの 送られてきたメモリアルムービーは

本当に、花衣さんが死んでしまったときを想定されたものなんですか？

あの人が嘘について茶番を仕込んでっていうんじゃないんですか？

真尋 そうです。

深川 あの人 本当に 死にかけてるんですか…

真尋 花衣さんの未練を解消したら、成仏…

つまり、本当に死んじゃうのではというのが私たちの仮説です

えっと… あの人の未練ってなんなんですか？

真尋 詳細はわかりません。

ただ、「制作したメモリアルムービーを観たい」ってずっと言ってるのと
とりあえず、みせたらまずいかも思ってるということです。

下鍋 だから、そのUSB 本当に持ち出してほしくなかったんです

万が一にも花衣さんが観ちゃったらまずいかもしれないんだ
なるほど……

深川

深川 え、ちょっと待ってください。

下鍋 はい？

深川 さっき 下鍋さんが花衣さんを連れて行ったのって…

俺のことを最初に通してくれた、作業場？ですよね。

下鍋 そうですけど この事務所、部屋ふたつしかないし。

深川 …俺 下鍋さんにメモリアルムービー見つけてもらったあと、

少し、ひとりであそこにいたじゃないですか

下鍋 はい

深川 そのとき、一回 自分で映像編集できるか試したんです

下鍋 え？

深川 このムービーをとにかくどうにかしたかったもんですから、

下鍋さんがいない間にPCに接続してみて、ちょっと…

もちろん操作方法とかわからなくて、ぜんぜん出来なかったんですけど

……………

真尋 深川さん？

深川 USBから、PCに データコピーしちゃいました。

それも もしかしたら、開きっぱなしじゃない…

真尋 下鍋くん！

下鍋 いやいやいや

真尋 まだ、ムービー気付いてないかもしれないしその、様子見てきてよ

下鍋 さすがにマジモンの幽霊になってたら僕も嫌ですよ

真尋さんいつてきてくださいよ

深川 うわ なんかすみません

…ていうか、え、こわ…。こわ…。

#12

花衣イン

花衣 みなさん

緊張感 沈黙

花衣 みなさん、すみません …いいですか。

下鍋 ……あ 花衣さん、具合、大丈夫…

花衣 作業場で 観ました。観れちゃいました。

下鍋 え？

真尋 観… 観れたって

花衣 私が ここで制作してもらった「メモリアルムービー」観れちゃいました。

それで… 全部、思い出しました。

真尋 あの 花衣さん 全部って言うのは…

花衣 ぜんぶです。 皆さんが言っていた通り、私、事故に遭いましたよね？
今はなんだか… 不思議な感覚です。

真尋 …下鍋くくくくん

下鍋 無理無理無理 僕にできることないないないない
真尋 いやでも…

花衣 真尋さん

真尋 はいっ!?

花衣 私… 私、ここに来た理由もきちんと思い出したんです。
聞いてくださいますか。

真尋 いや… ひええ。

花衣 お願いです きつと、それが私 未練になって、こんなことになってるんです
真尋 未練……

その、メモリアルムービーを観たい… じゃ、なかったんですか？

花衣 そうですね それもありましたが、

本当のお願いは、あなたにしか頼めないんです

真尋 本当の… え 私にしか、ですか？

深川 聞きましょう

下鍋 え？

深川 正直、いまの状況はめちゃくちゃ怖いんですが！

花衣さんが その 何を未練に思ってたその その

今の感じになってるのは知りたい…です。

真尋 でも未練聞いて、それを叶えちゃったら

下鍋 ご本人がここまで思い出しちゃったら、状況ちがくないですか

真尋 まあ、それはたしかに え、それで、私しか、頼めないんですか？

花衣 はい

真尋 う…

下鍋 真尋さんプライド高いからそういうの弱いですよ

真尋 うるさいな！ でも あの はい、わかりました… 聞きます。

花衣 ありがとうございます。

私のお願ひ、未練は「メモリアルムービーを観たい」ではなくて

「メモリアルムービーを作り直してほしい」が、本当です。

真尋 ……え？

花衣 自分でも、気がついていなかったんですけど

真尋 えーっと どういうことか、お伺いしても？

花衣　そうですね　あの　私、走馬灯みたんです。

下鍋　走馬灯…　あの、死ぬ瞬間に過去の記憶がぶわぁーっとなんか
なるやつですよね？

花衣　そうです！

車のヘッドライトで目がくらんで、ああ、ぶつかるって瞬間に…
頭のなかでいままでの記憶が流れだしたんです。

そしてその　流れ出した記憶の映像が
…真尋さんが作ってくれたかった、私のメモリアルムービーだったんです。

真尋　メモリアルムービー…が？

花衣　はい　事故に遭う前、真尋さんとたくさん思い出話をしてつくったものだから
脳？が、これでいいやつになったのかもしれないね。

真尋　あの　でもじゃあ、それで　そこで観て作り直したいって思ったんですか？

花衣　はい　そうですね

真尋　「いい人生だったな」って　思えるような出来じゃなかったってことですか？
いえ！　思いましたよ、すごく思えました。

でも　それと同時に　うん　寂しくなりました。

真尋　寂しい？

花衣　さつき、深川くんが言った通りです　嘘をついてしまったから

真尋　また、嘘　ですか。

花衣　ごめんなさい　私が真尋さんの提案を受け入れたんですから

真尋さんは全然、悪くないんです。

ただ、あのとき感じた寂しさと　さっきの深川くんの話を聞いて

私のやりたかったことを考えたら、やり方がちがったなって気が付きました。

…やりたかったこと。

真尋　花衣

そうです

あの　ムービーを送るときに同封するメッセージ、

下鍋さんには確認してもらったでしょ？

はい　…ああ！　はい、やりたいこと、言っていましたね。

下鍋　花衣

そうです　私は　自分の為じゃなくて、

私の死後、メモリアルムービーを観る人たちに宛てて　制作をお願いしたんです

じゃあ、あの　メッセージ　本気だったんですね

深川　花衣

うん

真尋　え、ちょ　ちょっと待ってください

なんですか、その　花衣さんのやりたいこと？　って

下鍋　ヒアリングのときに、真尋さんも一応聞いてましたよ

真尋　え？

花衣

私がメモリアルムービーをつくった理由……に通じるんですけど。

私は、メモリアルムービーを通じて 自分の大切な人たちに、

「あなたは私の特別ですよ」って伝えたかったんです。

……

深川

あなたは、私の特別。

真尋

花衣

そうですね うん

きつと他の人は、そんな段階当たり前に飛ばして、本当に思い出としてムービーを遺すんでしょうけど。

深川

……私は、深川くんに言われた通り、人に嘘をついてしまう癖があるから。あの 改めて聞いていいですか。

花衣

なんでですか 花衣さんが、嘘ついてしまうのって

長年の癖みたいなので 説明はしきれない……かなあ。

最初は、相手に望まれそうな 嫌われないための嘘をついてしまってそれが重なると、今度はバレないように

深入りされないための嘘をついてしまって だんだん引けなくなるの。

深川

そんなことしたって、あとから どこかで綻びますよ

花衣

うん、そうね それもわかってるんだけどね

深川

……私、たぶんこの癖のせいで 昔から誰かと「特別」になれないんです。特別？

花衣

学校や会社、いろいろなコミュニティで 仲がよかったり、気が合ったりで、自然といつしよにいるになる人っているでしょう

それで、そういう人のいいところをたくさん知って、過ごしていくうちに、お互いが「特別」になっていくでしょう？

深川

……そうですね

花衣

でも私は、そういう人と特別になりきれない。

一緒に過ごすなかで嘘をつく自分が出てきてしまうせいで、特別をあげるのも、もらうのもうまくいかない。

深川

それでそのまま、離れていっちゃうんですか。

花衣

そう どこでもそんなこと繰り返し返してばかりだったんだけど

ある日ふと、私、なんだか一生こうなのかなって 思ったの。

自分がその原因をつくっておいてワガママだけど、寂しいなあとも思った。

下鍋

それで、うちに来てくださったんですね？

花衣

はい こんな私でも ……せめて、自分が死んだあとなら

余計なことを考えず、なにも怖がらず 大切な人たちに

「あなたは私の特別」ってことを伝えられるんじゃないかって

#13

下鍋 ここまでちゃんとじゃないですけど…

たしかに、ヒアリングのときに聞いたかもしれないですね。

真尋 うん …うん、そうだったかも。

花衣 私のためなら、嘘の綺麗な思い出で良かったかもしれないのですが
今回はそうじゃない、って 思うんです。

下鍋 綺麗、であるよりも、相手とのありのままの思い出のほうがいい、
ですか？

花衣 はい。

深川 まあ……………

まあ それはそうなんじゃないですかね。

花衣 深川くんが言ったのも、そういうことでしょう？

深川 そう そうですね？

「このムービーが届いたひとへ あなたは私の特別大切な人でした」

っていうあの… メッセージ？と、ムービーが

いやに綺麗すぎて、新しい嘘に見えました。

…そうだったんですね

真尋 真尋さん こちらのワガママであることは百も承知です。

でも… お願いです、ムービーを作り直してはいただけませんか。

……

花衣 もっと、ありのままに。綺麗じゃなくていいから。

相手に対して今度こそ はじめて、私が誠実であれるように。

真尋 私は、自分が死んだあと そういうメモリアルムービーを遺したいと思いました。
それで作り直し…

沈黙

下鍋 なんかすいません ちょっといいですか？

花衣 え あ、はい

下鍋 いやなんか 花衣さんの…やりたいこと、とか僕もちょっと理解不足というか
深く考えてなくてすみません。

ただあの、ちょっとよくわからないことがあって

花衣 难道でしょうか？

下鍋 花衣さんにとって一番大切なのは、ムービーを送る人たちに

あなたのことが大切で特別ですって伝える… ことなんですよね？

花衣 はい
それ、ふつうに言うんじゃないんですか？

花衣 え？

下鍋 いやだから それ言えばよくないですか

真尋 ちよっと 下鍋くん

下鍋 はい

真尋 だから…花衣さんは、それができないからメモリアルムービーで伝えたいって
下鍋 いやいや いや、依頼の目的って意味ではわかります
え、でもそれ この段階でもまだ言います？

花衣 ……というと？

下鍋 花衣さん、死ぬ瞬間にメモリアルムービーを観て

もつとありのままの思い出を伝えればよかったって思ったんですよ？

花衣 はい

下鍋 ありのままの思い出って言い出したら、そんなの

直接の言葉のほう伝わりませんか？

花衣 ……でも

下鍋 確かに今まではできなかったのかもしれませんが

そんな… 死にかけて 生霊になるほどの後悔なのに、

まだそこに尻込みするんですか？

真尋 ちよっと 下鍋くん…

生霊でもなんでも、今まで、ここにいてってこと考えたら

メモリアルムービーは、あんまり遠回りじゃないですか。

花衣 ……

で、あと、深川さんもなんですけど

下鍋 えっ、あ、はい？

深川 なんかその… 深川さんも、花衣さんに思うところあって

うちまで乗り込んできたじゃないですか。

深川 そう、ですね。

下鍋 そんなでいま、運よく、目の前に花衣さんいるじゃないですか。

深川 ……

下鍋 花衣さんも深川さんも、

なんでいちいちメモリアルムービーを介そうとするんですか？

メモリアルムービー、つてきつと 人生最期に添えるくらいのもので

それにお二人の気持ちを託すのって、たぶんなんかありますよ

沈黙

#14

花衣 あの時、とうとうか、そもそもなんですけど 私っていま生霊なんですか？

下鍋 え あ、そっか、言っただけですね！

花衣 その 私 なんとなく、自分、死んじゃったのかと思って

下鍋 あゝそっか それじゃあたしに、ムービーで遺すかってなりますね
失礼しました。

花衣 ……

真尋 花衣さんはいま 病院で、意識不明の重体なんです

花衣 意識不明の……

でも、じゃあ、まだ生きられるかもしれないってことですか？

真尋 そうなります。

花衣 ……

深川 花衣さん

花衣 ……深川くん

深川 あの 事故どうこうっていうのまで嘘だろうって決めつけて
すいませんでした。

花衣 え いや、それは ……今までの私の、嘘のせいだし。

深川 まあ… そうなんですけど。

沈黙

深川 あの俺、けっこう そうですね

嘘つかれたのはしんどかったです…よ。

花衣 あ ……うん。

深川 さっきの 花衣さんの話聞いてもぜんぜん納得できてないんですよ
いや、言ってる理屈はわかんないけど！

花衣 うん

深川 相手に望まれるような、嫌われない嘘をついちゃうって言うけど
べつになにかも全部それだったわけじゃないでしょ？

俺はなんか 花衣さんとの すごいどうでもいいような会話とか

花衣さんはもう忘れてるかもな〜くらいの恩とかで

あなたのことを慕ってたんですよ

花衣 ……

深川 だから なんだろうなあ あなたが嘘を隠すために離れてくアレは

こつちが勝手に積み重ねてた特別… まだ全部なかったことにされるんです

それで それはですね いうなれば ……悲しい、んですよ？

花衣 はい

深川 はい…

花衣 うん ……深川くん

深川 はい

そういうのでいいなら そういうのも、特別って言ってくれるなら

深川 ……はい

花衣 深川くんとのもうでもいい会話とか、なんでもない日とか

そういうのけっこう、覚えてるよ。

深川 はい

花衣 うん… それで たしかにね

そういうところかもしれない…って 思うかも。

深川 ……

だから うん…… うんそうだね 深川くんは、私にとって うん…

花衣 ……特別… 大切な…友人だと思う。

深川 ……はい

花衣 特別 これで ちゃんと伝えられてるかな？

深川 はい ありがとう ございます

…でも なんか こっばずかしいですね…

花衣 そうね いい大人がなんか 言い合うことではないよね。

深川 ふつうこんな こんなことしないんですよ

深川さんは変な嘘つくから、なんですか かえってこんな

こんな直接的なことしないといけなくなるんですよ！

花衣 うん

すごく回りくどいか こんな感じか… しか、私できないかも。

ほんとに不器用なんですネ！ ここまでとは知りませんでした！

花衣 うん でも 言えてよかった

深川 はい ……言ってもらえてよかったです

花衣 うん

#15

下鍋 え、真尋さん？

真尋 うん

下鍋 なんかちょっと いい空気すぎて心配になってきたんですけど
真尋 うん？

下鍋 花衣さん これに満足して成仏しちゃうとかないですよ？

僕、引き金引いちゃったりしないですよ？！

真尋 ああ…

花衣 成仏…

深川 え、しないですよね、花衣さん？ え、

真尋 していいわけないでしょ。

下鍋 え？

真尋 なんか… なんか、さっきからなんですか？

花衣 真尋さん？

真尋 さっきから！ おとなしく聞いてましたけど！

けっこうなんか… 私、踏んだり蹴ったりじゃないですか。

え、

真尋 みんなして私の最高傑作を、こう…

作り直せだとか、そもそもどうでもいいだとか？！

ただでさえ炎上してこう… もう… メンタルがあれなところにもう…

下鍋 あゝ確かに ドンマイです

真尋 ドンマイとかじゃないの！

私も 私も、言われてることはわかったんだよ。

思い出を綺麗に見せるって言うその… 私の其れも！

ぜったいどこかの誰かには必要だって信じてますけど。

確かに ……花衣さんにはたぶん、そうじゃない。

私は 私じゃできないことがあるんですよ。

花衣 真尋さん、

真尋 でも、でも！ それだったら、だからこそ。

いつそちゃんとやってほしいです！

花衣 ……ちゃんと？

真尋 メモリアルムービーには、深川さんのほかにもたくさん

いろんな人の思い出を入れたじゃないですか。

花衣 はい

真尋 そういう人たみんなに。ちゃんと、花衣さんの言葉で

花衣 伝えなきゃいけない…でしょ！　そういうことでしょ…私の言葉で。

花衣 そういうことでしょ下鍋くん

下鍋 えっ　あ、まあはい　そういうことですネ。

真尋 深川さんも！

深川 え

真尋 深川さんが　花衣さんときちんと話ができたみたいにほかの人ともそうしたほうがいいって思いませんか。

深川 それはそう…　ですし、いや、それだけじゃないです。

花衣 そもそも　これ　普通にもう一回言っほしいです。

花衣 普通に？

深川 ちゃんと　こんなわけわかんない状況じゃなくて対面しましょうよ

花衣 対面…

深川 そんなでそのとき

俺しか覚えてないような話と、花衣さんしか覚えてないような話しましょう。

あ、あと俺、まじでついに昇進したので！

奢ってもらったぶん返す約束も果たせるんで！

花衣 それは…　魅力的な誘いかも。

深川 そうでしょ？

真尋 そうなったら　うん　私たち一同の方針は決まりました。

下鍋 方針？

真尋 花衣さん　がんばれ！

花衣 え

真尋 花衣さん、まじ、がんばって、死なないでください！

意識不明から戻ってきてください！

花衣 …わ　あ、そうですね？

真尋 ほら　下鍋くんも

下鍋 え？　あ、えーっ、プチ炎上のフォローもしてください、

いつまでも真尋さんがうるさいんで。

花衣 それもあった！　よし　花衣さん、がんばれ！

下鍋 えー、がんばれ！

花衣 わ…　わかりました。

えっと…　そっか、「がんばる」ですか。

真尋 はい。深川さん！

深川 えーっと、よし、花衣さんががんばれ！

花衣 うん　うん　わかりました！

真尋 …未練だらけなんですネえ、こう考えると（笑）
そうみたいですネ

花衣 なかなか、綺麗に〜とはいかないの、こういうことなんでしょね。
はい …こういうこと、をありのまま伝えるで、いいんですよね。

真尋 それはよくわかりません 私だって、さっき言われたばかりですもん
その「ありのまま」？

下鍋 いじけないでくださいよ、お客さんの前で
いじけ… いじけてないから！

花衣 …うん、そうでしたね 私もまだ よくわかってないところもあるんですが
ちゃんと伝えられたらもう、これからなんでもできるかも。

深川 ちょっと大げさじゃないですか。

真尋 深川さん！ 花衣さんが頑張るって仰ってるんですから。
…余計なお世話かもしれませんけど

下鍋 俺、まわりになんか機会があつたらこのことお勧めしておきますね？
えっ、なんでですか

深川 なんで… なんか、お世話になったし、迷惑かけましたし
真尋さんも下鍋さんも、いい人なんで

下鍋 え…照れますねえ
紹介いただくなら、今度こそ私の最高の出来を喜んでくれる人で！

深川 まあ今回ののは、多少特殊というか、花衣さんが――

花衣、一同が会話しているときに ふっと消える（イメージ）

#16

エンディング。病院で花衣が眠っている。
目を覚ましそうだが、ほんとうに目を覚ませるかにはごす的な感じで END